	= 目	次 =	
3-1. 交通事業を取り巻く状況 (1) 社会情勢 ・・・・・・ (2) 環境 ・・・・・・・・ (3) 貨客混載の取組み ・・ (4) 青梅線沿線の取組み ・ (5) 移住定住促進の取組み			9 9 10 11 12 13
3-2. 地域の概況 ・・・・・ (1) 地勢 ・・・・・・・ (2) 人口 ・・・・・・・ (3) 主要施設等 ・・・・・		• • • •	1 4 1 4 1 6 2 0
3-3. 上位計画、関連計画・			 26
3-4. 公共交通網 ・・・・・ (1)公共交通網 ・・・・・ (2)路線バスの運行サービス (3)檜原村デマンドバス "ヤ (4)タクシー ・・・・・・ (5)その他移動サービスの状	でまびこ"		27 27 30 32 33 34
3-5. 交通流動 ・・・・・・ (1)利用交通手段(代表交通 (2)地域間交通流動 ・・・	・・・・ i手段構成 ・・・・		35 35 36
3-6. 公共交通の利用状況 ・ (1)鉄道利用状況 ・・・・ (2)バス利用状況 ・・・・	• • • •	• • • •	3 9 3 9 4 1
3-7. 地域現状、公共交通現状	からみた	:課題 •	 64

3-1. 交通事業を取り巻く状況

(1)社会情勢

1)「新しい日常」の定着

世界的に広まった新型コロナウイルス感染症の影響により、国民生活は様々な制約を受け「3密空間(密集・密閉・密接)」を避けるため、テレワークやオンライン会議、通信販売、フードデリバリーが急速に普及するなど「新しい日常」へと生活様式が大きく変化し定着しつつある。

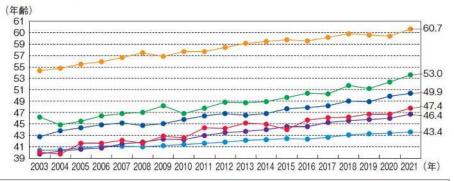
その結果、公共交通機関においては利用者が減少し、コロナ以前の水準には戻っていない。

このような情勢に対して、交通事業者は対応策に苦慮しているところであり、特に対象地域のように以前から公共交通の利用が 少ない地域においては、一層状況は深刻である。

2)運転手不足

バスをはじめとする自動車運転の職業の有効求 人倍率は、他の職業と比較して近年の上昇率が著し く、運転手不足が深刻な状況となっている。長時間拘 束、低賃金等の過酷な労働環境が一因と考えられ、 労働人口の減少が見込まれる中で、運転手の確保 はより一層困難となっている。

	バス	タクシー	トラック	自動車整備	全産業平均	
運転者・ 整備要員数	13万人 (2020年度)	27万人 (2020年度)	85万人 (2021年)	40万人 (2021年)	=	
女性比率	2.2% (2020年度)	4.0% (2020年度)	3.6% (2021年)	1.7% (2021年)	44.7% (2021年)	
平均年齢	53.0歳 (2021年)	60.7歳 (2021年)	48.6歳 (2021年)	46.4歳 (2021年)	43.4歳 (2021年)	
労働時間	186時間 (2021年)	176時間 (2021年)	209時間 (2021年)	183時間 (2021年)	176時間 (2021年)	
年間所得額	404万円 (2021年)	280万円 (2021年)	446万円 (2021年)	454万円 (2021年)	489万円 (2021年)	



3-1. 交通事業を取り巻く状況

- (1)社会情勢
 - 3) 改善基準告示への対応

自動車運転者の労働時間等の改善を図るため、「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」(改善基準告示)が策定され令和6年4月1日から適用される。

これにより、従前の運行計画を継続するためには、より多くの運転手が必要となる可能性がある。

(2)環境

世界的に脱炭素の取組みが進められており、東京都においてもCO₂排出量を実質ゼロに貢献する「ゼロエミッション東京」の実現に取り組んでいる。交通分野では、公共交通への利用転換やZEV(電気自動車等)の普及拡大等の取組みが進められている。

資料)EVバス導入促進事業 (東京都地球温暖化防止 活動推進センターHP)





資料)「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準(改善基準告示)」 (厚生労働省HP)

3-1. 交通事業を取り巻く状況

(3)貨客混載の取組

自動車運送業の担い手を確保するとともに、輸送需要の減少が深刻な問題となっている過疎地域等において人流・物流サービスの持続可能性を確保するため、乗合バスに貨物を載せ輸送する「貨客混載」の取組みが各地で進められている。 都内では、あきる野市~檜原村ですでに実施されており、奥多摩町でも実証実験を実施中である。

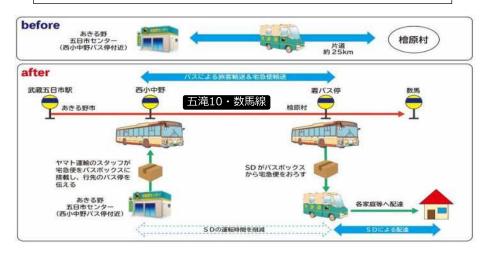
【あきる野・檜原における路線バス貨客混載の概要】

【実施概要】

- •本格実施開始日:2020 年 12 月 1 日(火)
- ・対象路線バス:西東京バス(武蔵五日市駅~払沢の滝~数馬)

武蔵五日市駅発→数馬着の午後1便

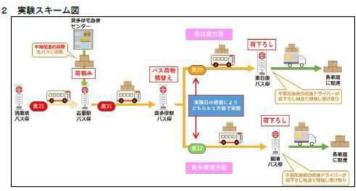
積載区間: 西小中野バス停~ 数馬バス停(約 25.55km)



資料)「西東京バスとヤマト運輸が「客貨混載」の本格運行を開始」 (R2.12.9西東京バス・ヤマト運輸報道発表資料)

【奥多摩における路線バス貨客混載実証実験の概要】





資料)「奥多摩エリア 路線バスで貨客混載実証実験」 (R5.1.20 東京都報道発表資料)

3-1. 交通事業を取り巻く状況

(4) 青梅線沿線の取組

JR東日本では、青梅線沿線において、観光誘客や地域活性化に資する取組を進めている。

【東京アドベンチャーライン】

青梅線は、駅を降りてすぐに本格的な自然やアウトドアを楽しめることから、青梅駅〜奥多摩駅間を「東京アドベンチャーライン」の愛称をつけて観光誘客や地域活性化に資する様々な取組を実施



第1弾:2018年10月~2019年3月

第2弾:2019年7月~ 第3弾:2023年1月~



▲第二弾ラッピング車両

「東京アドベンチャーライン」を視覚的にPRするラッピング列車運行

資料)JR東日本提供資料より作成

【沿線まるごとホテル】

青梅線の駅とその近隣の集落を基本ユニットとして、その地域ならではの特産品・体験をコンテンツ化し、提供することで、地域を"まるごと"楽しんでもらえる新たな滞在型観光を提案

沿線まるごとホテル





鳩ノ巣駅 外観 「鳩ノ巣駅」を観光拠点として 改修・整備



資料)「JR 青梅線(東京アドベンチャ―ライン)から「沿線まるごとホテル」を本格事業化へ」(R3.11.19 JR東日本報道発表資料)

3-1. 交通事業を取り巻く状況

(5)移住定住促進の取組

【奥多摩町】

- 〇少子化対策、定住化対策
- 第5期奥多摩町長期総合計画の先導的な役割を果たす「奥多摩創造プロジェクト」による各種事業を推進。
- ・人口減少による地域コミュニティの活力低下や空き家の増加、防犯・防災力の低下などの問題に対応するため、若者定住化対策、空家等活用促進事業の推進、特定空家等の所有者への助言・指導を実施。

〇具体的な実施事業

- ・奥多摩に暮らしたい人登録バンクへの登録受付
- ・定住サポーター、移住・定住応援補助金等交付事業、いなか暮らし支援住宅整備、若者定住応援住宅整備、町営若者住宅・子育 て応援住宅整備、定住対策事業の委託・工事等、空家バンク・若者用空家バンク事業、分譲地販売など

○事業の実績・成果

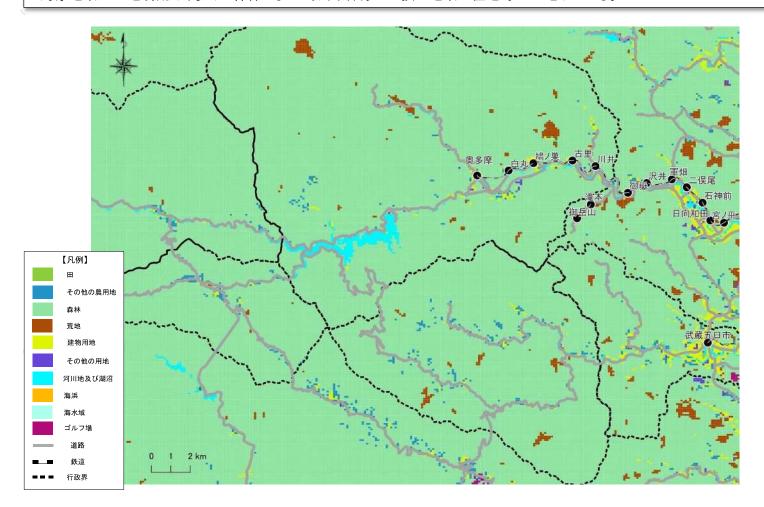
- 奥多摩町の人口は毎年減少傾向にあるが、奥多摩創造プロジェクトに基づく各種施策により定住対策関連人口は増加

定住対策関連の人口(R4.3.31)

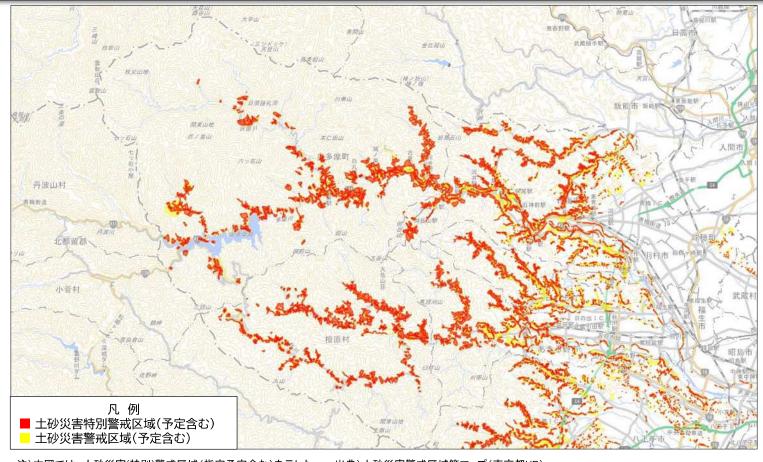
				年齢3区分	
形態	世帯数	人口	年少(率)	生産年齢 (率)	老年(率)
町内転居※1	93	245	63 (25. 7)	147 (60. 0)	35 (14. 3)
Uターン ※2	18	64	32 (50.0)	32 (50, 0)	0 (0)
I ターン ※3	93	255	89 (34. 9)	147 (57. 6)	19 (7.5)
合計	204	564	184 (32. 6)	326 (57. 8)	54 (9. 6)



- (1)地勢
 - 1)土地利用
 - ・対象地域の土地利用は、多くが森林となっており、谷あいの狭い地域に住宅等が立地している。



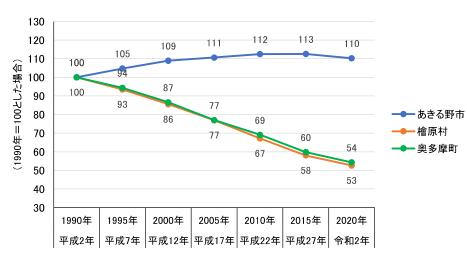
- (1)地勢
 - 2)自然災害の危険度
 - ・対象地域では、土砂災害危険箇所(急傾斜地崩壊、土石流、地滑り)が多く指定されている。 特に、土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)の指定箇所が多く、人家への影響や道路通行の支障の可能性が高い。



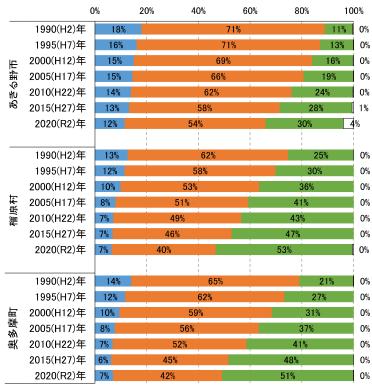
3-2. 地域の概況

(2)人口

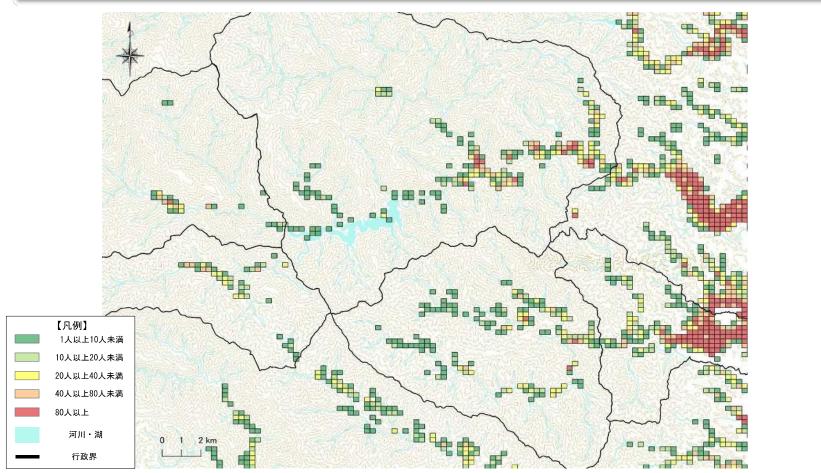
- 1)市町村の人口、高齢化
- ・対象地域では人口減少が進み、奥多摩町、檜原村では過去30年間で半減近く、あきる野市では2020年に減少に転じた。
- -一方、65歳以上人口割合は過去30年間で2倍以上と上昇し、高齢化が進行している。



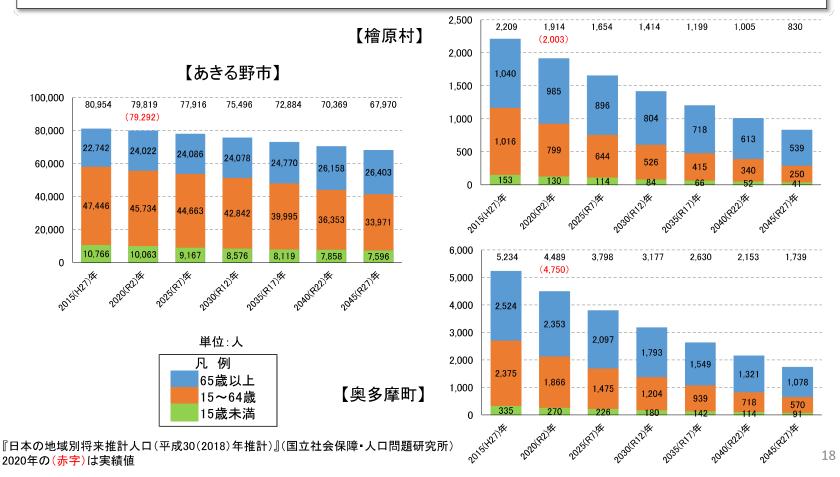
						<u>i</u>)	単位;人)
	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和2年
	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
あきる野市	71, 940	75, 355	78, 351	79, 587	80, 868	80, 954	79, 292
檜原村	3, 808	3, 560	3, 256	2, 930	2, 558	2, 209	2, 003
奥多摩町	8, 752	8, 257	7, 575	6, 741	6, 045	5, 234	4, 750



- (2)人口
 - 2)地区別(メッシュ別)の人口 ①総人口
 - ・幹線道路沿いに人口が分布している。



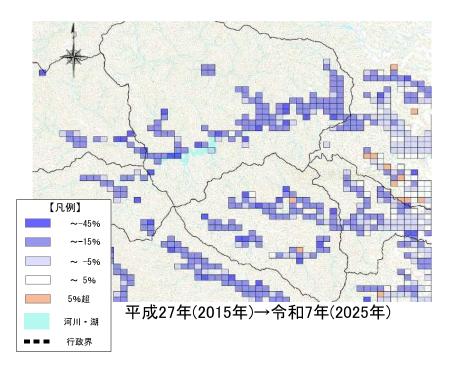
- (2)人口
 - 3) 将来人口の見通し【市町村別】
 - ·国立社会保障·人口問題研究所の推計によると、今後、3市町村とも人口の減少が見込まれている。
 - ・このうち、奥多摩町、檜原村では、65歳以上人口も減少すると推計されている。

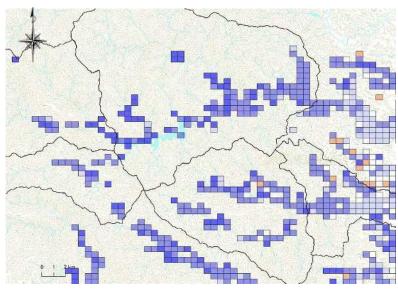


3-2. 地域の概況

(2)人口

- 3) 将来人口の見通し ①メッシュ別総人口の変化(H27→R7・R12)
 - ・国土交通省国土政策局(H30国政局推計)によると、平成27年から令和7年、令和12年にかけて、ほとんどの地区で人口が減少すると推計されている。





平成27年(2015年)→令和12年(2030年)

- (3)主要施設等
 - 1)公共公益施設
 - ・概ね、幹線道路(バス路線)沿いに公共公益施設が点在している。
 - ・住民の日常的な利用が見込まれる施設は町村の中心部などに多くみられる。



(対象地域の公共公益施設一覧)

国 都県の機関(NO.1)

市町沿堤,公的集合施設(NO 2~NO 30) 公共施設(NO 31~NO 97)

NO. 1 小河内貯水池(施設名
1 小河内貯水池	管理事務 所
	日生于初川
2 五日市出張所	
3 檜原村役場	
4 奥多摩町役場	
5 古里出張所	
6 五日市地域交流	<u> </u>
7 五日市会館	
8 小宮会館	
9 戸倉会館	
10 檜原村地域交流	
11 南郷コミュニティ	
12 人里コミュニティ	
13 小沢コミュニティ	
14 樋里コミュニティ	<u>ィセンター</u>
15 藤倉ドーム、生	活改善センター
16 福祉センター	
17 奥多摩スポーツ	
18 棚沢地域福祉	
19 日原スポーツ・	
20 保健福祉センタ	<i>1</i> —
21 小菅村役場	
22 丹波山村役場	
23 中央公民館	
24 中央公民館	
25 鴨澤公民館	
26 保之瀬公民館	
27 所畑公民館	
28 押垣外公民館	
29 奥秋集会所	
30 高尾集会所	

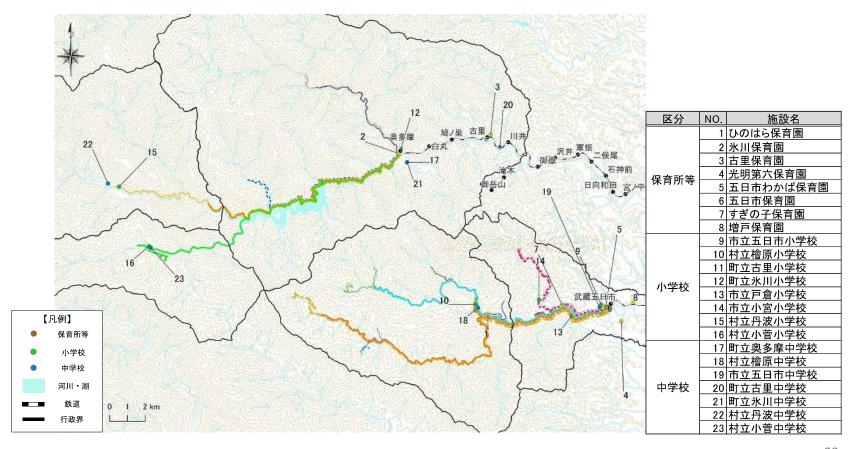
<u>公共</u>	施設(NO.31~NO.97)
NO.	施設名
31	あきる野市五日市郷土館
32	奥多摩水と緑のふれあい館
33	あきる野市五日市図書館
34	檜原村立図書館
	奥多摩町立古里図書館
	奥多摩町立氷川図書館
	五日市警察署
	五日市警察署五日市駅前交番
	青梅警察署奥多摩交番
	五日市警察署伊奈駐在所
	五日市警察署戸倉駐在所
	五日市警察署小宮駐在所
	五日市警察署留原駐在所
44	
45	
46	五日市警察署南郷駐在所
47	青梅警察署海沢駐在所
48	13131 27 11 30 12 11 77
	青梅警察署原駐在所
50	青梅警察署古里駐在所
51	13 1.3 🗀 37 🗋 3 . 11 3 - 2 - 12 13 1
	青梅警察署川井駐在所
	青梅警察署川野駐在所
	青梅警察署栃久保駐在所
	青梅警察署日原駐在所
	青梅警察署鳩の巣駐在所
	秋川消防署檜原出張所
	奥多摩消防暑
	都立五日市高等学校
	奥多摩町国民健康保険奥多摩病院
	檜原郵便局
	奥多摩郵便局
	乙津郵便局
64	五日市仲町郵便局

NO. 施設名 施設名 一		
66 古里郵便局 67 小河内郵便局 68 日原簡易郵便局 69 社会福祉法人たま紫水会 紫水園 70 社会福祉法人たま紫水会 第二紫水園 71 社会福祉法人清明会 五日市ホーム 72 社会福祉法人清明会 五日市ホーム 72 社会福祉法人清明会 五日市ホーム 74 社会福祉法人禄愛会 南聖園 73 社会福祉法人禄愛会 南厚園 73 社会福祉法人禄愛会 檜原サナホーム 74 社会福祉法人侵愛会 檜原サナホーム 75 社会福祉法人侵愛会 檜原苑 76 檜原村ふれあいセンター 77 檜原村在宅介護支援センター 78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター 30 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人青梅白寿会 シルバーコート丹三郎 82 社会福祉法人青梅白寿会 シルバーコート丹三郎 82 社会福祉法人青藤会 泰楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 櫓原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署小管駐在所 92 上野原警察署小管駐在所 93 上野原警察署小管駐在所 94 大月市消防署小营山張所 95 大月市消防署小营山張所	NO.	施設名
67 小河内郵便局 68 日原簡易郵便局 69 社会福祉法人たま紫水会 紫水園 70 社会福祉法人たま紫水会 第二紫水園 71 社会福祉法人清明会 五日市ホーム 72 社会福祉法人議愛会 南聖園 73 社会福祉法人議愛会 南聖園 73 社会福祉法人議愛会 南東園 74 社会福祉法人縁変会 あたご苑 74 社会福祉法人経愛会 樹原サナホーム 75 社会福祉法人経験会 檜原苑 11 檜原村ふれあいセッター 71 檜原村を宅介護支援センター 78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター 80 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人グリーシウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人双薬会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 橡原村児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署州資駐在所 92 上野原警察署外渡駐在所 93 上野原警察署州資出張所 94 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	65	武蔵五日市駅前郵便局
68 日原簡易郵便局 69 社会福祉法人たま紫水会 紫水園 70 社会福祉法人たま紫水会 第二紫水園 71 社会福祉法人清明会 五日市ホーム 72 社会福祉法人減愛会 南野園 73 社会福祉法人総愛会 南北道 74 社会福祉法人総愛会 あたご苑 74 社会福祉法人に変会 檜原サナホーム 75 社会福祉法人に変会 檜原・サナホーム 76 棺原村かれあいセンター 77 檜原村在宅介護支援センター 78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター 98 全暦の村に変援を表して、一大の一の半の第一のでは、一大の一のである。 80 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署丹波駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	66	古里郵便局
69 社会福祉法人たま紫水会 紫水園 70 社会福祉法人たま紫水会 第二紫水園 71 社会福祉法人清明会 五日市ホーム 72 社会福祉法人減愛会 南聖園 73 社会福祉法人減愛会 南聖園 73 社会福祉法人減愛会 南上の市本・ 74 社会福祉法人(全会 檜原サナホーム 75 社会福祉法人(全会 檜原サナホーム 76 檜原村ふれあいセンター 77 檜原村在宅介護支援センター 78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター (基幹型) 80 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人有梅白寿会 シルバーコート丹三郎 82 社会福祉法人の薬会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署丹沢連絡所 92 上野原警察署丹沢連絡所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署小渡山出張所 96 丹波山郵便局	67	小河内郵便局
70 社会福祉法人たま紫水会 第二紫水園 71 社会福祉法人清明会 五日市ホーム 72 社会福祉法人誌愛会 南聖園 73 社会福祉法人緑愛会 南聖園 73 社会福祉法人緑愛会 南聖園 74 社会福祉法人緑愛会 南原サナホーム 75 社会福祉法人緑変会 檜原苑 76 檜原村ふれあいセンター 77 檜原村在宅介護支援センター 78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター(基幹型) 80 社会福祉法人グリーンウッド・奥多摩 81 社会福祉法人方明主の第2 社会福祉法人の東全 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署丹波駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署丹波上在所 94 大月市消防署小营出張所 95 大月市消防署小营出張所 96 丹波山郵便局	68	日原簡易郵便局
71 社会福祉法人清明会 五日市ホーム 72 社会福祉法人談愛会 南聖園 73 社会福祉法人談愛会 南聖園 73 社会福祉法人総愛会 あたご苑 74 社会福祉法人に愛会 檜原サナホーム 75 社会福祉法人仁愛会 檜原苑 76 檜原村ふれあいセンター 77 檜原村在宅介護支援センター 78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター(基幹型) 80 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人万東会 シルバーコート丹三郎 82 社会福祉法人双葉会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署丹波駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署丹波駐在所 94 大月市消防署小营出張所 95 大月市消防署小营出張所 96 丹波山郵便局		
72 社会福祉法人誠愛会 南聖園 73 社会福祉法人緑愛会 あたご苑 74 社会福祉法人緑愛会 檜原サナホーム 75 社会福祉法人長愛会 檜原サナホーム 76 檜原村ふれあいセンター 77 檜原村在宅介護支援センター 78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター(基幹型) 80 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人列東会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町地域福祉生会所 86 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署小菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署丹波駐在所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署外波山出張所 96 丹波山郵便局	70	社会福祉法人たま紫水会 第二紫水園
73 社会福祉法人緑愛会 あたご苑 74 社会福祉法人仁愛会 檜原サナホーム 75 社会福祉法人経水会 檜原苑 6 檜原村ふれあいセンター 77 檜原村在宅介護支援センター 78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター(基幹型) 80 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人青梅白寿会 シルバーコート丹三郎 82 社会福祉法人双葉会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署州資駐在所 92 上野原警察署州資駐在所 93 上野原警察署丹波駐在所 94 大月市消防署小营出張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	71	社会福祉法人清明会 五日市ホーム
74 社会福祉法人仁愛会 檜原サナホーム 75 社会福祉法人緑水会 檜原苑 76 檜原村されあいセンター 77 檜原村在宅介護支援センター 78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター 30 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人青梅白寿会 シルバーコート丹三郎 82 社会福祉法人双葉会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町地域福祉集会所 86 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署州湾駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署門波連絡所 94 大月市消防署小营出張所 95 大月市消防署小营出張所 96 丹波山郵便局	72	社会福祉法人誠愛会 南聖園
75 社会福祉法人緑水会 檜原苑 76 檜原村ふれあいセンター 77 檜原村在宅介護支援センター 78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター(基幹型) 80 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人青梅白寿会 シルバーコート丹三郎 82 社会福祉法人双葉会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町地域福祉集会所 86 奥多摩町地域福祉集会所 88 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署州吉出在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署門派連絡所 94 大月市消防署小营出張所 95 大月市消防署小营出張所 95 丹波山郵便局	73	社会福祉法人緑愛会 あたご苑
76 檜原村ふれあいセンター 77 檜原村ふれあいセンター 78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター(基幹型) 80 社会福祉法人グリーンウッドグリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人万男会の表別の表別を表別の表別の表別を表別の表別を表別の表別を表別の表別を表別の表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	74	社会福祉法人仁愛会 檜原サナホーム
77 檜原村在宅介護支援センター 78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター(基幹型) 80 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人清梅白寿会 シルバーコート丹三郎 82 社会福祉法人双葉会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署・小菅駐在所 92 上野原警察署・丹波駐在所 93 上野原警察署・明沢連絡所 94 大月市消防署小菅山張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	75	社会福祉法人緑水会 檜原苑
78 檜原村地域在宅介護支援センター 79 奥多摩町在宅介護支援センター(基幹型) 80 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人,青梅白寿会 シルバーコート丹三郎 82 社会福祉法人双葉会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町地域福祉集会所 86 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署小菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署丹波上絡所 94 大月市消防署小营出張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	76	檜原村ふれあいセンター
79 奥多摩町在宅介護支援センター(基幹型) 80 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人青梅白寿会 シルバーコート丹三郎 82 社会福祉法人双葉会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署州菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署門訳連絡所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署小产山張所	77	檜原村在宅介護支援センター
80 社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩 81 社会福祉法人青梅白寿会 シルバーコート丹三郎 82 社会福祉法人双葉会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署州一芸駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署丹波駐在所 94 大月市消防署小营出張所 95 大月市消防署小产出出張所 96 丹波山郵便局	78	檜原村地域在宅介護支援センター
81 社会福祉法人青梅白寿会 シルバーコート丹三郎 82 社会福祉法人双葉会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署小菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署門訳連絡所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署小茂山出張所 96 丹波山郵便局		
82 社会福祉法人双葉会 寿楽荘 83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町地域福祉集会所 86 奥多摩町地域福祉集会所 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署・小菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署開沢連絡所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	80	社会福祉法人グリーンウッド グリーンウッド奥多摩
83 双葉会 琴清苑 84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町地域福祉集会所 86 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署小菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署丹波路在所 94 大月市消防署小菅山張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	81	社会福祉法人青梅白寿会 シルバーコート丹三郎
84 檜原村福祉センター 85 奥多摩町地域福祉集会所 86 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署小菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署丹波駐在所 94 大月市消防署小营出張所 95 大月市消防署小波山出張所 96 丹波山郵便局	82	社会福祉法人双葉会 寿楽荘
85 奥多摩町地域福祉集会所 86 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署小菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署鴨沢連絡所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	83	双葉会 琴清苑
86 奥多摩町福祉会館 87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署小菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署門沢連絡所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署小渡山出張所 96 丹波山郵便局		
87 五日市児童館 88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署小菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署丹波駐在所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	85	奥多摩町地域福祉集会所
88 檜原村児童館 89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署小菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署丹波駐在所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	86	奥多摩町福祉会館
89 東京多摩学園 90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署小营駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署丹波駐在所 94 大月市消防署小营出張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	87	五日市児童館
90 就労センターひのきのその 91 上野原警察署小菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署得沢連絡所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	88	檜原村児童館
91 上野原警察署小菅駐在所 92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署鴨沢連絡所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	89	東京多摩学園
92 上野原警察署丹波駐在所 93 上野原警察署鴨沢連絡所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	90	就労センターひのきのその
93 上野原警察署鴨沢連絡所 94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	91	上野原警察署小菅駐在所
94 大月市消防署小菅出張所 95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	92	上野原警察署丹波駐在所
95 大月市消防署丹波山出張所 96 丹波山郵便局	_	
96 丹波山郵便局	94	大月市消防署小菅出張所
	95	大月市消防署丹波山出張所
97 小菅郵便局	96	丹波山郵便局
	97	小菅郵便局

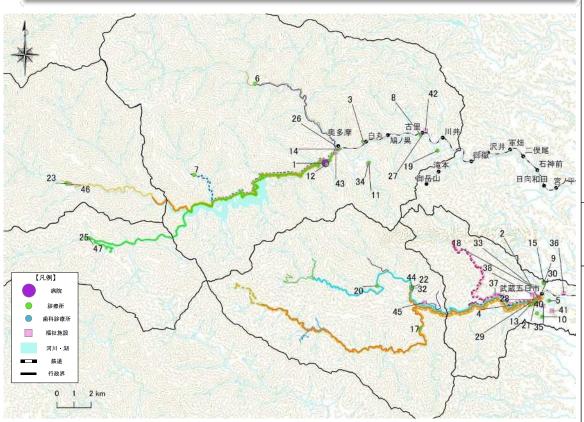
文化施設(NO.98~NO.109)

NO.	施設名
98	小和田グラウンド
99	奥多摩町スポーツ・コミュニティ会館
100	旧小河内小•中学校
101	奥多摩町登計原山村広場運動公園
102	総合運動場
103	第一スポーツ広場
104	池の尻テニスコート
105	中組テニスコート
106	東部テニスコート
107	池の尻ゲートボールコート
108	体育館
109	水源公園(レクレーション広場)

- (3)主要施設等
 - 2)教育施設
 - 対象地域内の小中学校及び保育園は、少子化による統廃合を経て、現在では主に各市町村の中心部などに集約されている。

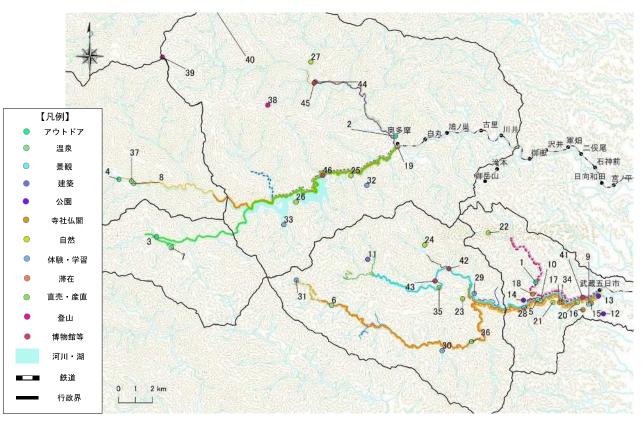


- (3)主要施設等
 - 3)医療・福祉施設
 - ・地域の主要な医療施設(奥多摩病院、やすらぎの里檜原診療所)は、町村の中心部から少し離れて立地しているが、路線バスアクセスが確保されている。



区分	NO.	施設名
病院		奥多摩町国民健康保険 奥多摩病院
713136		あきるの杜きずなクリニック
		グリーンウッド奥多摩医務室
		医療法人社団賢秀会 小机クリニック
		医療法人社団鈴木内科
		奥多摩町国民健康保険奥多摩病院 日原診療所
		奥多摩町国民健康保険奥多摩病院 峰谷診療所
		古里診療所
		五日市ホーム診療所
		紫水園診療所
		社会福祉法人 双葉会診療所
		社会福祉法人双葉会 琴清苑診療所
		清水耳鼻咽喉科クリニック
診療所		川辺医院
		増戸ホーム診療所
		第二紫水園 診療所
		特別養護老人ホーム 桧原苑 施設内診療所
		特別養護老人ホームあたご苑診療所
		特別養護老人ホームシルバーコート丹三郎医務室
		特別養護老人ホーム桧原サナホーム医務室
		野口眼科医院
	22	檜原村国民健康保険檜原診療所(やすらぎの里)
		丹波山村国民健康保険鴨沢出張診療所
	24	丹波山村国民健康保険診療所
	25	国民健康保険小菅村診療所
	26	医療法人社団慈世会 たかはし歯科医院
	27	医療法人社団緑成会 古里歯科診療所
歯科	28	高取歯科医院
診療所	29	瀬沼歯科医院
	30	内山歯科医院
	31	丹波山村国民健康保険歯科診療所
		檜原村ふれあいセンター
		あたご苑ケアハウス
		幸房の家
		あきる野ケアハウス
		増戸保育園
		すぎの子保育園
		五日市児童館
福祉施設		五日市保育園
		五日市わかば保育園
		光明第六保育園
		古里保育園
		檜原村児童館
		ひのはら保育園
		丹波山村高齢者生活福祉センター
	47	小菅村高齢者生活福祉センター

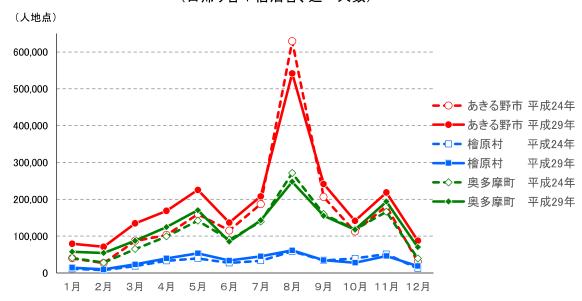
- (3)主要施設等
 - 4)観光 ①主な観光スポット・施設
 - 対象地域では、豊かな自然に囲まれた地域特性を活かし、様々な観光スポット・施設がみられる。



区分	NO.	観光資源名
	1	秋川国際マス釣場
アウトドア	2	氷川国際マス釣場
7.7667	3	多摩源流まつり
	4	丹波山村営つり場
		秋川渓谷瀬音の湯
温泉		数馬の湯
7111.71		小菅の湯
		丹波山温泉のめこい湯
景観		小和田橋
7-1-0/-		石舟橋
建築		小林家住宅
公園		都立小峰公園
公园		秋川橋河川公園
		乙津花の里
		阿伎留神社 広徳寺
寺社仏閣		仏徳寺 光厳寺
可证四層		徳雲院
		奥氷川神社
		岩瀬峡
		城山
		大岳鍾乳洞
		払沢の滝
自然		神戸岩
		惣岳渓谷
	26	奥多摩湖
	27	日原鍾乳洞
	28	あきる野ふるさと工房
	29	ふるさとの森
体験▪学習		教育の森
PF·例文 丁目		檜原都民の森
		体験の森
		山のふるさと村
滞在		戸倉しろやまテラス
++ ++		ひのはらファクトリー
直売 産直	36	やまぶき屋
		道の駅たばやま
		石尾根
登山		雲取山
		長澤背稜 五日市郷土館
		五口中郷工貼 郷土資料館
		郷工具科照 檜原森のおもちゃ美術館
博物館等		信原株のあもらや美術館 日原ふるさと美術館
		日原森林館
		奥多摩水と緑のふれあい館
	40	大ツ 手小にはいかれるがは

- 3-2. 地域の概況
- (3)主要施設等
 - 4) 観光 ②観光入込客数
 - 観光入込客は、8月が最も多く、新緑の時期の5月や紅葉の11月も多くなっている。
 - ・一方、梅雨時の6月、冬季の12月~2月は閑散期となっている。

【市町村別・観光入込客数】 (日帰り客+宿泊客、延べ人数)



- 注)「延べ人数・人地点」: 観光地内の観光地点・施設を訪れた利用客数の合計人数。1人の観光客が複数の観光施設・地点を利用すると重複して計上される。1人の観光客が3つの施設を利用すると、3人地点と数える。
- 注)日帰り客は、利用実績の把握が可能な施設の利用者数と、利用実績が得られない施設は夏・秋3日間のカウント調査結果から類似施設の利用状況を基に推定した利用者数を合計して推定している。 宿泊客は、各宿泊施設から提供された宿泊者数を基に推定している。

3-3. 上位計画、関連計画

- 1)総合計画
- •利用しやすい公共交通(ダイヤ、所要時間、情報提供、交通結節点整備等)
- ・交通不便地域や高齢者等の移動困難者の移動支援
- ・バス路線の維持・確保、利用増のための取組み。タクシーの運行継続。新たな交通システムの 検討
- 2) 都市計画・まちづくり
- ・多様な交通モードと先端技術との組合せによる、誰もが移動しやすい交通環境の充実
- ・生活中心地や拠点集落への居住推進等
- 公共交通の利便性向上
- 3)公共交通
- ・幹線系統の維持・確保に向けた課題解決。ラストワンマイルの移動手段の充実
- 地域の実情や利用者の立場に応じた利用しやすい公共交通
- 路線維持に向けた利用者側(住民)の協力
- 4)観光振興
- ・交通インフラの充実
- 5)福祉
- ・障がい者等の移動支援(割引、デマンド交通、福祉有償運送への支援等)
- 誰もが利用しやすい交通機関の整備推進、ユニバーサルデザインに配慮したまちづくり
- 6)環境
- 公共交通の利便性向上により、公共交通利用への転換による地球環境の改善
- 7) 防災

災害時の地域公共交通の確保

「未来の東京」戦略version up 2022(東京都) 新しい多摩の振興プラン(東京都)

東京都過疎地域持続的発展計画(東京都)

第2次あきる野市総合計画

|檜原村第5次総合計画(後期)

|檜原村 第2期人口ビジョン総合戦略

檜原村過疎地域持続発展計画

第5期奥多摩町長期総合計画

第2期奥多摩町まち・ひと・しごと創生総合戦略

奥多摩町過疎地域持続的発展計画

第5次奥多摩町行政改革大綱

都市づくりのグランドデザイン(東京都) 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(東京都) 集約型の地域構造への再編に向けた指針(東京都)

あきる野市都市計画マスタープラン

東京における地域公共交通の基本方針、及び未来の 公共交通こどもアンケート(東京都)

あきる野市公共交通のあり方に関する提言書

あきる野市の公共交通に関する市民アンケート調査結果

令和元年度 奥多摩町まちづくり住民アンケート調査

PRIME 観光都市・東京(東京都) 払沢の滝周辺整備改定計画(檜原村)

あきる野市地域保健福祉計画

第8期あきる野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画 あきる野市障がい者福祉計画

奥多摩町地域保健福祉計画

奥多摩町障害者計画・第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画

檜原村地域福祉計画【第4期】

第8期檜原村高齢者保健福祉計画·介護保険事業計画 檜原村障害者計画 第6期檜原村障害福祉計画 第2期檜原 村障害児福祉計画

第二次あきる野市環境基本計画 改訂版 第四次あきる野市地球温暖化対策実行計画 奥多摩町環境基本計画

第2次檜原村地球温暖化対策実行計画

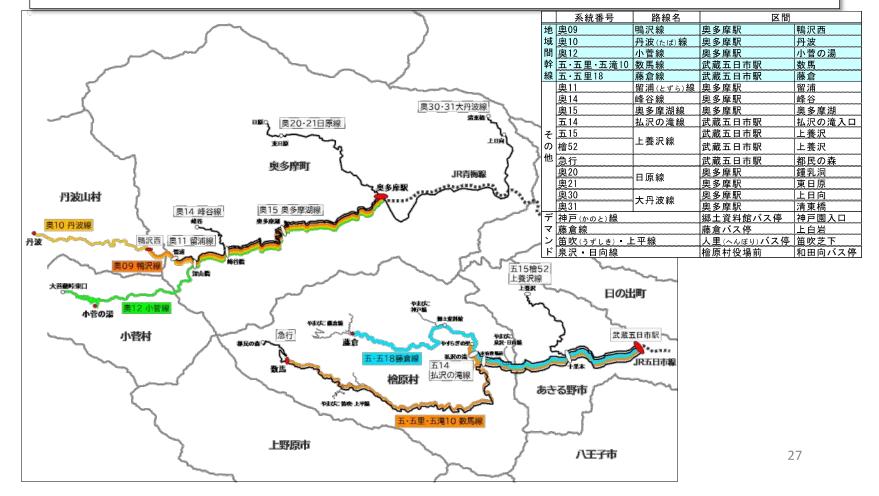
檜原村国土強靭化地域計画 奥多摩町地域防災計画 奥多摩町国土強靭化地域計画

26

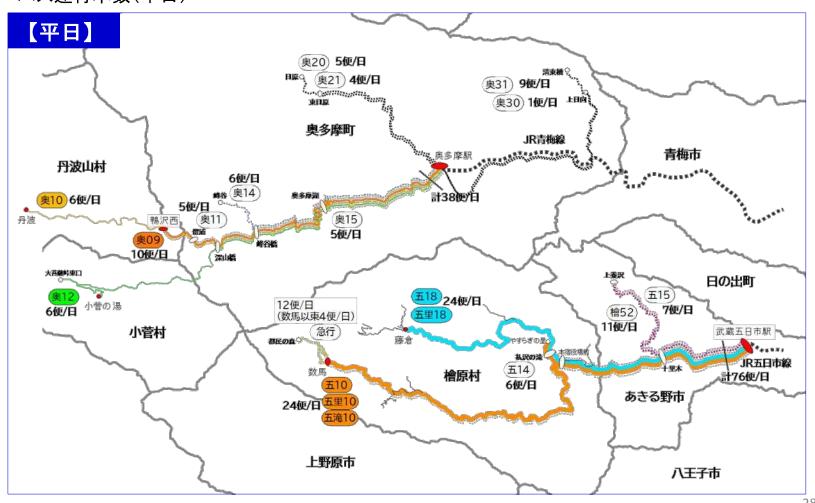
3-4. 公共交通網

(1)公共交通網

- ・奥多摩駅を起点とする路線バスが、山梨県丹波山村及び小菅村などへ乗り入れており、また、武蔵五日市駅を起点とする路線バスが、檜原村数馬・藤倉地区へ乗り入れており、複数市町村を跨ぐ地域間幹線網を形成している。
- ・檜原村では路線バスの利用が不便な地域に対し、デマンド交通"やまびこ"を主に平日に運行している。

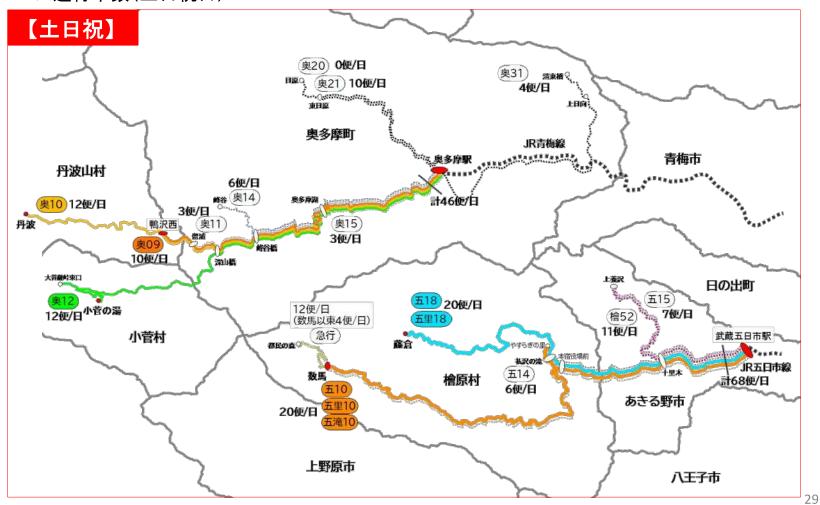


バス運行本数(平日)



28

バス運行本数(土日祝日)



資料)西東京バスホームページ 注)便数は上り・下り合計の値である。

- 3-4. 公共交通網
- (2)路線バスの運行サービス内容
 - 1)運行本数、運賃等

・休日の路線バスのうち、奥多摩駅を起点として丹波 へ至る「奥10」系統、小菅の湯へ至る「奥12」系統は、 1日12便と平日よりも多く、観光・レジャー客の利便 性を確保している。

奥多摩駅発着

	, U / P					
系統番号	行先	運行 (上下計、	本数 本/日)	距離	所要 時間	運賃
		平日	土日祝	(km)	(分)	(円)
奥09	鴨沢西	10	10	16.5	39	710
奥10	丹波	6	12	23. 9	54	1, 030
奥11	留浦	5	3	14. 9	35	640
奥12	小菅の湯	6	12	26.0	60	1, 000
奥14	峰谷	6	6	14.8	36	610
奥15	奥多摩湖	5	3	6. 75	15	360
奥20	鍾乳洞	5	0	10.55	31	520
奥21	東日原	4	10	9. 25	27	480
奥30	上日向	2	1	11.99	31	540
奥31	清東橋	18	7	13.34	36	560
計	丹波方面	38	46			
ĀΙ	全計	67	64			
		知 在	L- /- L- DD			

注)距離、所要時間、運賃は起終点間の値である。

武蔵五日市駅発着

以成立口中极力							
系統番号	行先	運行 (上下計、	本数 本/日)	距離	所要 時間	運賃	備考
	www	平日	土日祝	(km)	(分)	(円)	
五·五里·五滝10	数馬	24	20	26. 25	54-64	960	
五14	払沢の滝入口	6	6	9.6	22	490	
五15	上養沢	7	7	10. 75	27-30	500	
五·五里18	藤倉	24	20	19.99	46-49	770	
檜52	上養沢	11	11	10.75	37	500	秋川渓谷瀬音の湯経由
急行	都民の森	4	4	30.02	68	960	数馬以西は12本/日
計		76	68				

注)距離、所要時間、運賃は起終点間の値である。

3-4. 公共交通網

- (2)路線バスの運行サービス内容
 - 2)路線バスと鉄道との乗り継ぎ

JR線と西東京バスが連携して、乗継利便性に配慮したダイヤが組まれている。

〇奥多摩駅

- •JR青梅線から路線バスへの乗り継ぎ時間は、平日、休日とも平均で8.4分、最大は20分程度、最短は2~4分である。
- ・路線バスからJR青梅線への乗り継ぎ時間は、平日は平均13.8分、休日は平均10.1分、最大は平日が31分、休日は26分、最短は2~4分である。

〇武蔵五日市駅

- ・JR五日市線から路線バスへの乗り継ぎ時間は、平日は平均で6.2分、休日は9.3分、最大は25~26分、最短は3分である。
- ・路線バスからJR五日市線への乗り継ぎ時間は、平日は平均13分、休日は平均12分、最大は平日が32分、休日は29分、最短は3分である。

【路線バスと鉄道との乗り継ぎ時間】

単位:分

		奥多	摩駅		武蔵五日市駅			
	青梅線→バス		バス→青梅線		五日市線→バス		バス→五日市線	
	平日	休日	平日	休日	平日	休日	平日	休日
平均	8. 4	8. 4	13.8	10. 1	6. 2	9.3	13. 0	12.0
最長	20	19	31	26	25	26	32	29
最短	2	4	4	2	3	3	3	3

3-4. 公共交通網

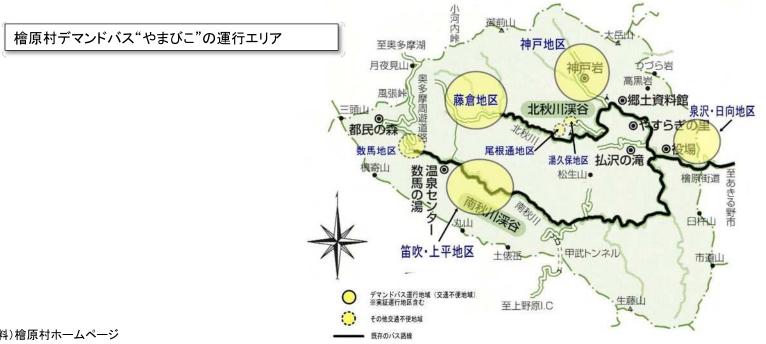
(3)檜原村デマンドバス"やまびこ"【運行概要、経緯、運行エリア】

〇概要

- ・檜原村内の交通空白地域と路線バスをつなぎ、路線バスの発車・到着の時刻に合わせて運行するワゴンバス。
- -檜原村が交通事業者へ運行委託し、外出の時間帯など住民の移動ニーズに基づいて運行。

○運行の経緯

- ・平成20年2月より神戸(かのと)線及び藤倉線の実証運行を開始し、フォローアップ調査を行い、改善を図りつつ実証運行を約3年 間実施し、平成23年4月より本格運行を実施。
- ・平成22年7月より、笛吹らずしき地区・上平地区を1路線として、デマンド方式の運行が開始され、平成29年12月には、泉沢地区・ 日向地区を1路線とした新たな路線が運行を開始。



3-4. 公共交通網

(4)タクシー

【あきる野市】

- 〇市内を運行するタクシー事業者
 - 横川観光(株)(市内に本社あり)
 - -(株)リーガルマインド(市内に本社あり)
 - ・京王自動車(株)(JR駅に待機所あり)
 - ・大洋自動車交通(株)(JR駅に待機所あり)

【奥多摩町】

- ○町内を運行するタクシー事業者
 - ・(株)リーガルマインド

【檜原村】

- ○村内を運行するタクシー事業者
 - ■横川観光(株)(村内に営業所あり)

3-4. 公共交诵網

(5)その他移動サービスの状況

【あきる野市】

- (1)南沢あじさい山へのシャトルバスの運行(あきる野市深沢地区)
 - ・あじさいの見ごろシーズンに合わせ、南沢あじさい山運営委員会が主体 となり武蔵五日市駅と南沢あじさい山を往復するシャトルバスを運行。
 - 運行期間: 6月上旬~7月上旬 運行事業者: 横川観光(株)

②福祉有償運送サービス

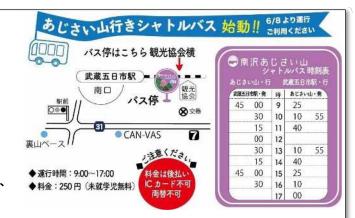
- 高齢、障がいなどで移動が困難で公共交通機関等を利用できない方を対象に、 市民の協力を得て病院への送迎サービスを実施。ボランティア性の高い住民 参加型のサービス。あきる野市社会福祉協議会社協ケアセンターが運行主体
- ・運行内容:月~金曜日の9時~17時運行。料金は1,000円(30分以上1時間未満。以降30分につき500円加算)
- •利用方法:事前審査のうえ利用者登録。利用時は希望日時を電話で申し込み。

【奥多摩町】

- ③外出支援サービス
 - ・身体上の理由や居住地近辺に公共交通機関がない等の理由により、医療機関への定期的通院が困難な在宅高齢者を、自宅から町 内の医療機関へ通院のために送迎。
 - ・奥多摩町社会福祉協議会の自動車(10人乗りワゴン車)で月~金曜日に運行。料金は無料。事前登録が必要。

【檜原村】

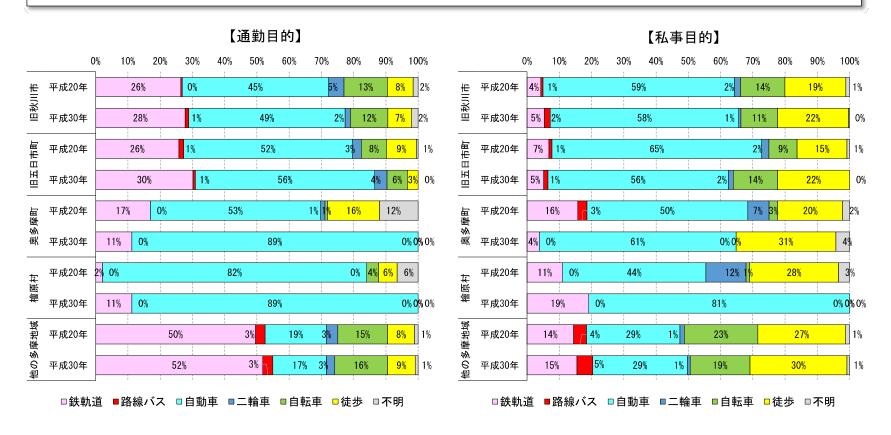
- ④檜原村高齢者等外出支援サービス事業
- 路線バスやデマンドバスの運行がない地域を対象に、受診や買い物等の際に移動支援サービスを提供。
- ■利用登録者数:20名 利用件数:延べ26件(令和3年度実績)



3-5. 交通流動

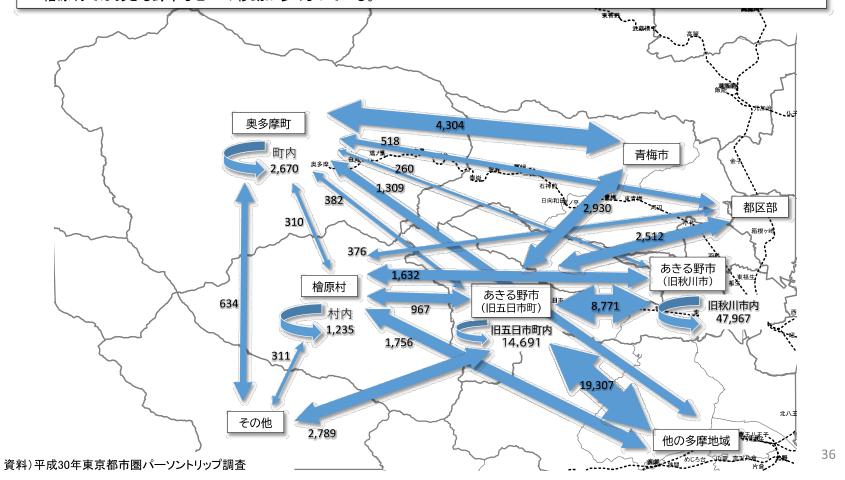
(1)利用交通手段(代表交通手段構成)

- -対象地域は、自動車利用割合が高く、特に奥多摩町と檜原村では、通勤の自動車利用が9割近くを占めている(H30年)。
- 私事目的では、対象地域はあきる野市も含めて自動車利用割合が高い。
- •一方、路線バスを代表交通手段とする移動は数%にとどまる。



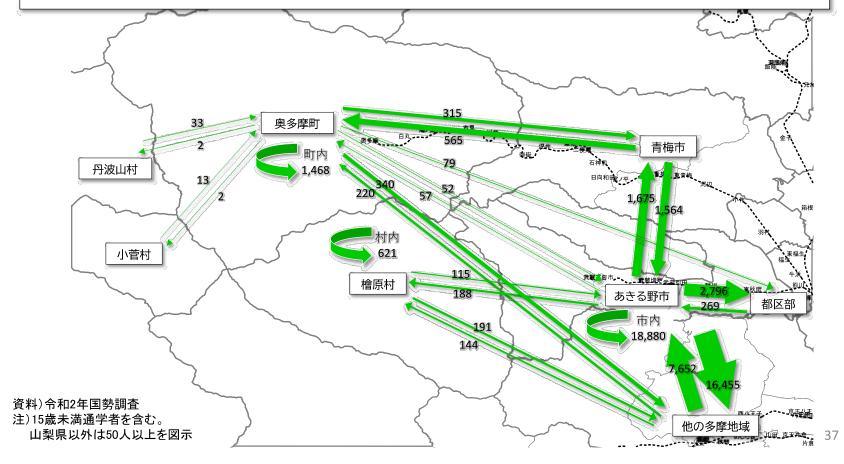
3-5. 交通流動

- (2)地域間交通流動
 - 1)地域間流動 (PT調查·全目的全手段)
 - ・市町村内での移動以外では、近隣の市町村への移動が多く、あきる野市では他の多摩地域や青梅市、奥多摩町では青梅市へ、 檜原村ではあきる野市などへの移動が多くなっている。

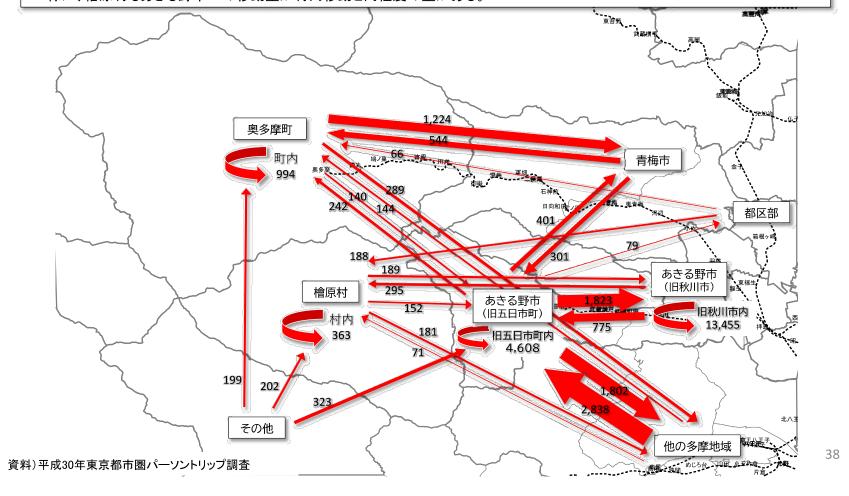


3-5. 交通流動

- (2)地域間交通流動
 - 2)通勤・通学流動 (国勢調査)
 - •通勤・通学先は、自市町村内が多いほか、近隣の青梅市や他の多摩地域などが多くなっている。
 - ・地域間幹線系統に沿った流動としては、あきる野市←→檜原村(計303人)、奥多摩町←→丹波山村・小菅村(計50人)などとなっている。

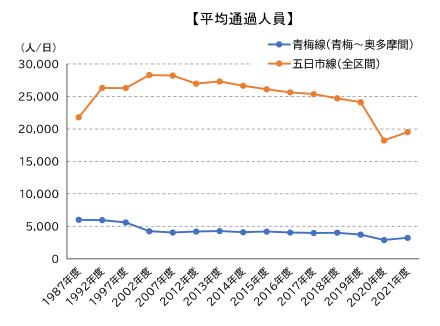


- 3-5. 交通流動
- (2)地域間交通流動
 - 3) 私事目的の流動 (PT調査)
 - ・買物などの私事目的での移動は、あきる野市では市内が多いが、奥多摩町では町内よりも青梅市への移動が多くなっている。同様に、檜原村もあきる野市への移動量が村内移動と同程度の量がある。

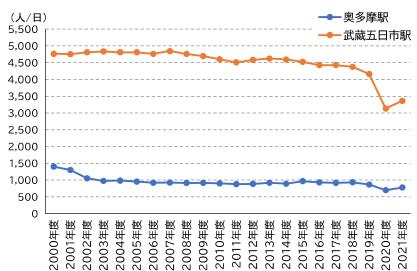


3-6. 公共交通の利用状況

- (1)鉄道利用状況
 - 1) 鉄道利用者数
 - ・平均通過人員は、青梅線(青梅~奥多摩間)で横ばい、五日市線で減少傾向にあった(コロナ前)。コロナの影響で大きく減少し、2021年度はいくらか回復したが、コロナ前の水準には戻っていない。
 - ・駅乗車人員も同様の傾向で、奥多摩駅では横ばい、武蔵五日市駅では減少傾向となっている。

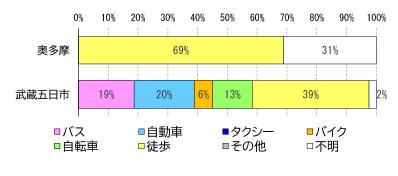


【駅乗車人員】



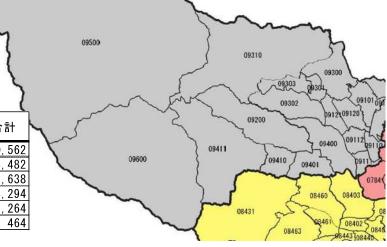
- 3-6. 公共交通の利用状況
- (1)鉄道利用状況
 - 2)鉄道駅アクセス状況
 - ・武蔵五日市駅まで(から)の端末交通手段は、徒歩利用が最も多い。一方、バス利用は19%存在する。
 - 注)奥多摩駅は端末交通手段構成を評価できるほどのサンプルを得られていないとみられる。

【駅別端末交通手段構成】



【ゾーン別利用駅】

	ゾーン		武蔵五日 市駅	他の五日 市線駅	奥多摩駅	他の青梅 線駅	その他の 駅	合計
旧秋川市	09400	東部	174	5, 496	148	6, 475	8, 269	20, 562
	09401	西部	330	8, 884		2, 529	6, 739	18, 482
旧五日市	09410	東部	682	2, 137		1, 270	1, 549	5, 638
町	09411	西部	4, 147	657		582	2, 908	8, 294
奥多摩町	09500				170	970	124	1, 264
檜原村	09600		232				232	464



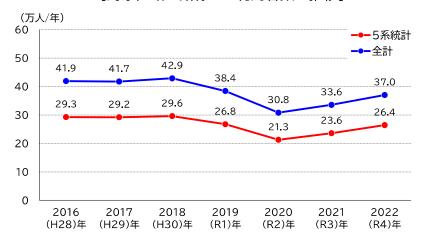
3-6. 公共交通の利用状況

(2)バス利用状況

1)路線バス利用者数の推移

- 路線バス利用者数は2018年まで横ばいだったが、2019年に減少、2020年にはコロナ禍の影響でさらに減少した。 2021,2022年には一定程度回復したが従前の水準には 戻っていない。
- ・系統別でも同様の系統となっているが、奥09鴨沢線の減少が大きい。
- ・奥12小菅線、五10数馬線、五18藤倉線ではコロナ前の水 準に戻りつつある。

【対象区域の路線バス利用者数の推移】

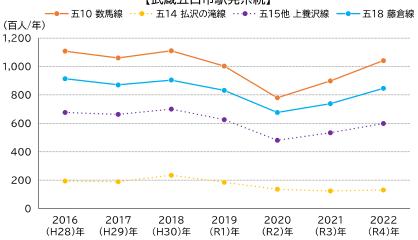


(注)「全計」とは5系統に加えて、奥11,14,15系統、五15,檜52系統を合算した値である。

【奥多摩駅発系統】

── 奥09 鴨沢線 ── 奥10 丹波線 … ● … 奥11 留浦線 (百人/年) ─●─ 奥12 小菅線 …●… 奥14 峰谷線 ...●.. 奥15 奥多摩湖線 500 400 300 200 100 0 2018 2019 2020 2021 2022 2016 2017 (H28)年 (H29)年 (H30)年 (R1)年 (R2)年 (R3)年 (R4)年

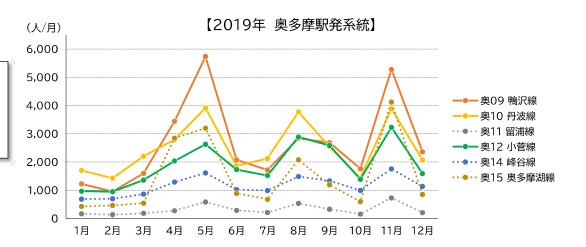
【武蔵五日市駅発系統】

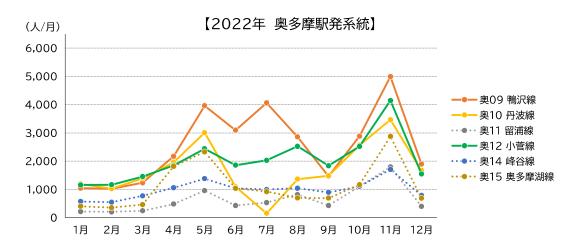


- 注) 奥10丹波線は2022年に国道411号が落石の影響により通行規制があったことに留意が必要
- 注)各年とも「暦年」の値である。

3-6. 公共交通の利用状況

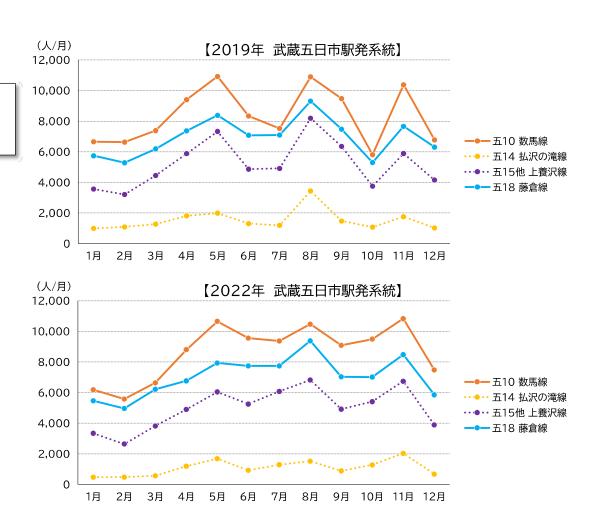
- (2)バス利用状況
 - 2)月別利用者数 ①奥多摩駅発系統
 - ・奥多摩駅関連系統の利用者数を月別でみると、5月、11月の利用が多く、冬季の利用が少ない。中でも、奥09鴨沢線は月による変動が大きい。



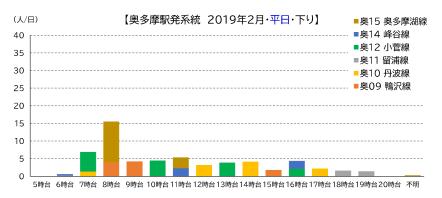


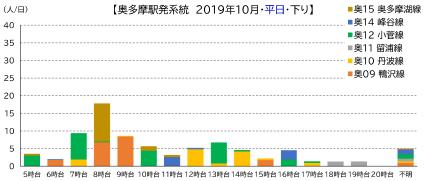
- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 2)月別利用者数 ②武蔵五日市駅発系統

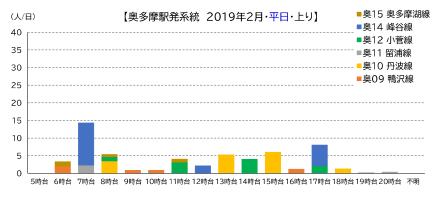
・武蔵五日市駅関連系統の利用者数を月 別でみると、5月、8月、11月の利用が多 く、冬季の利用が少ない。

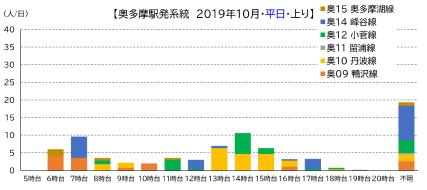


- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 3) 時間帯別利用者数(1日平均) 【2019年 奥多摩駅関連系統 平日】
 - ・平日の下りは奥多摩駅発8時台、上りは各始発バス停発7時台の利用が多い。
 - 注)各時間帯の利用者数は、下りは奥多摩駅発、上りは各系統の始発バス停発の実際の出発時刻を基に集計を行った。

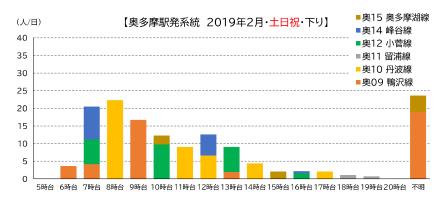


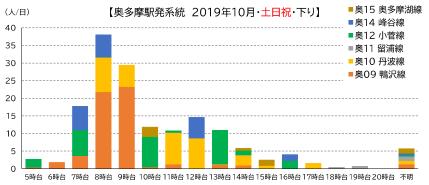


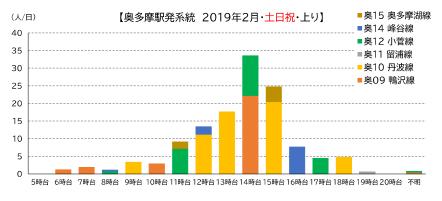


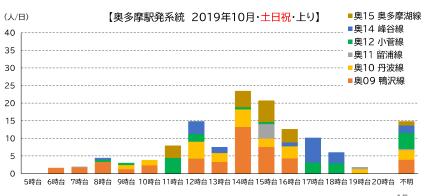


- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 3) 時間帯別利用者数(1日平均) 【2019年 奥多摩駅関連系統 土日祝】
 - ・土日祝日の下りは奥多摩駅発7~9時台、上りは各始発バス停発14,15時台の利用が多い。
 - 注)各時間帯の利用者数は、下りは奥多摩駅発、上りは各系統の始発バス停発の実際の出発時刻を基に集計を行った。

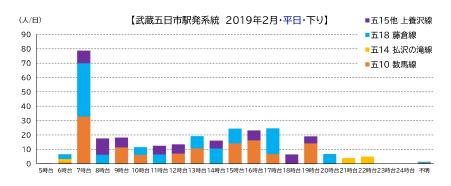


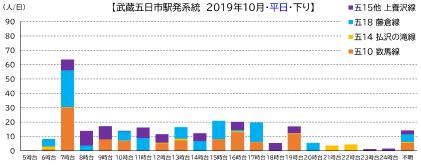


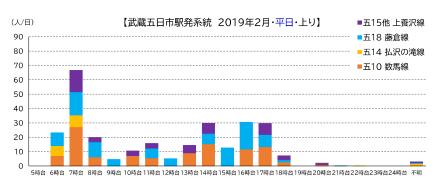


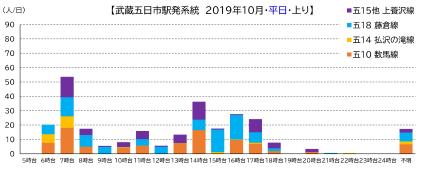


- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 3) 時間帯別利用者数(1日平均)【2019年 武蔵五日市駅関連系統 平日】
 - ・平日の下りは武蔵五日市駅発7時台、上りは各始発バス停発7時台の利用が多い。
 - 注) 各時間帯の利用者数は、下りは武蔵五日市駅発、上りは各系統の始発バス停発の実際の出発時刻を基に集計を行った。



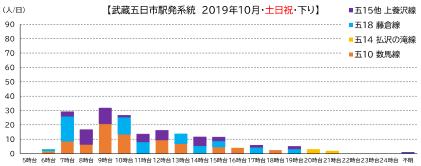


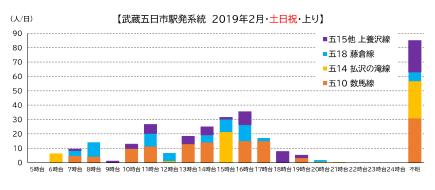


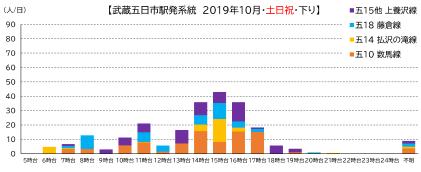


- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 3)時間帯別利用者数(1日平均)【2019年 武蔵五日市駅関連系統 土日祝】
 - ・土日祝日の下りは武蔵五日市駅発7~10時台、上りは各始発バス停発14~16時台の利用が多い。
 - 注) 各時間帯の利用者数は、下りは武蔵五日市駅発、上りは各系統の始発バス停発の実際の出発時刻を基に集計を行った。



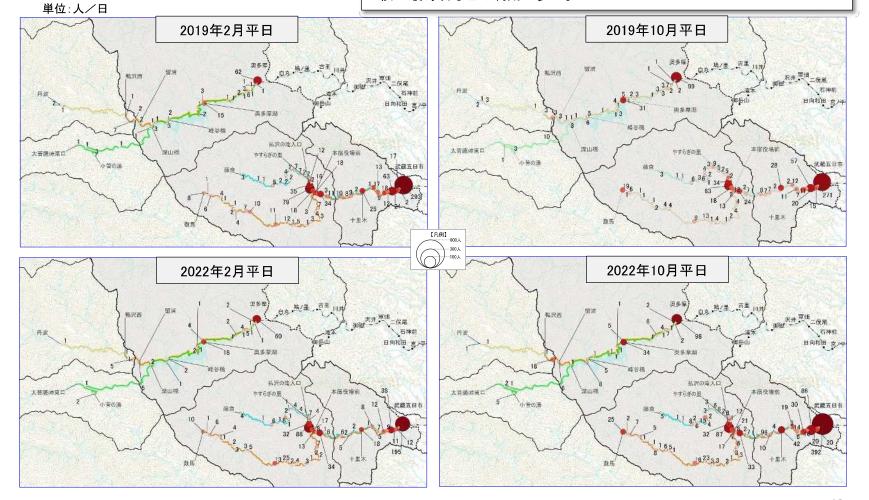




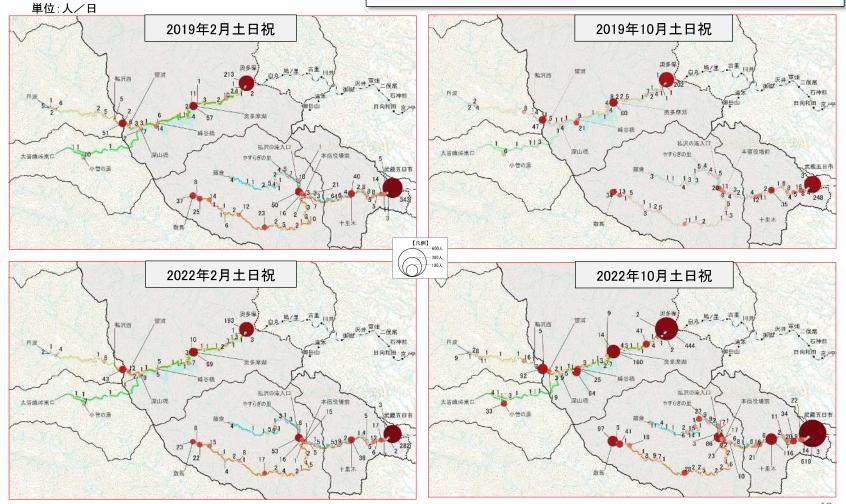


3-6. 公共交通の利用状況

- (2)バス利用状況
 - 4)バス停別乗降者数(1日平均)【平日】
- ・起終点である奥多摩駅、武蔵五日市駅の利用が多い。
- ・そのほか、奥多摩湖、五日市近傍の市街地部、払沢の滝入口(檜原小・中学 校の最寄り)などの利用が多い。

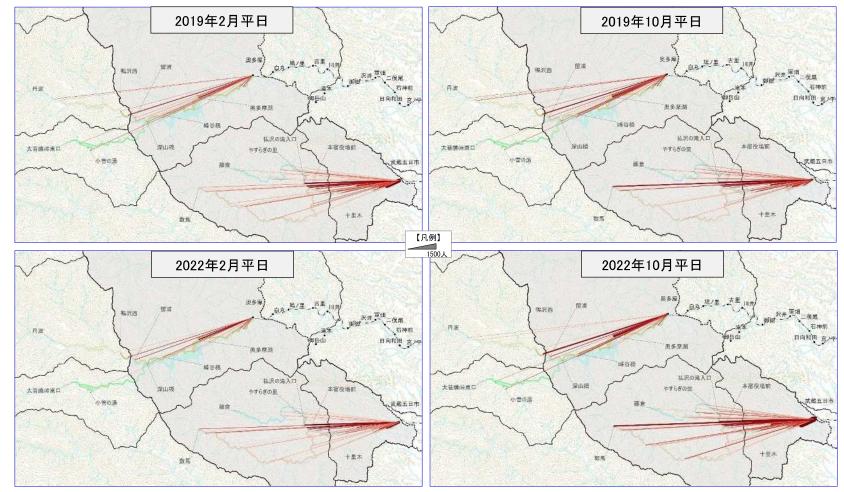


- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 4)バス停別乗降者数(1日平均)【土日祝】
- ・起終点である奥多摩駅、武蔵五日市駅の利用が多い。
- ・そのほか、奥多摩湖、鴨沢(雲取山登山口)、十里木、払沢の滝入口、数馬 などの利用が多い。



資料)西東京バス資料

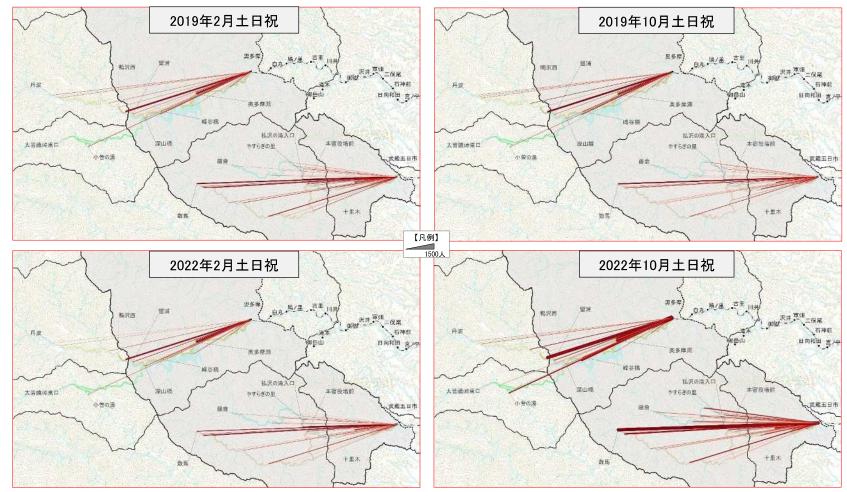
- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 5)バス停間利用者数(OD) 【奥多摩駅・武蔵五日市駅発着のOD 平日】
- 奥多摩駅発着の相手先は、奥多摩湖、鴨沢(雲取山登山口)などが多い。
- 武蔵五日市駅発着の相手先は、五日市高校、檜原村中心部などが多い。



注) 奥10丹波線は2022年に国道411号が落石の影響により通行規制があったことに留意が必要

資料)西東京バス資料

- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 5)バス停間利用者数(OD) 【奥多摩駅・武蔵五日市駅発着のOD 土日祝】
- ■奥多摩駅発着の相手先は、奥多摩湖、鴨沢(雲取山登山口)などが多い。
- ・武蔵五日市駅発着の相手先は、数馬とその近傍、払沢の滝入口などが多い。

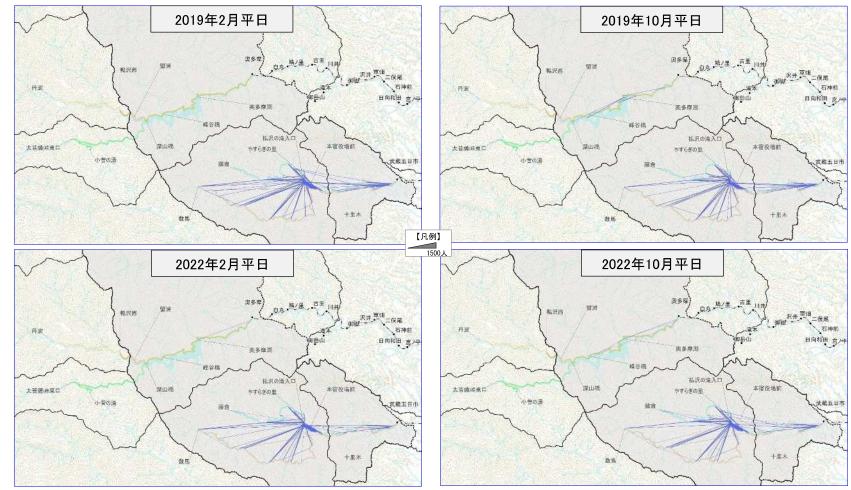


注) 奥10丹波線は2022年に国道411号が落石の影響により通行規制があったことに留意が必要

資料)西東京バス資料

- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 5)バス停間利用者数(OD) 【駅発着以外のOD 平日】

- 奥多摩町内で駅発着以外のバス停間の利用は少ない。
- ・檜原村中心部を発着する村内のバス停間相互(元郷・山王前〜払沢の滝入口間など)、また、五日市駅近傍の市街地部を発着する利用が多い。

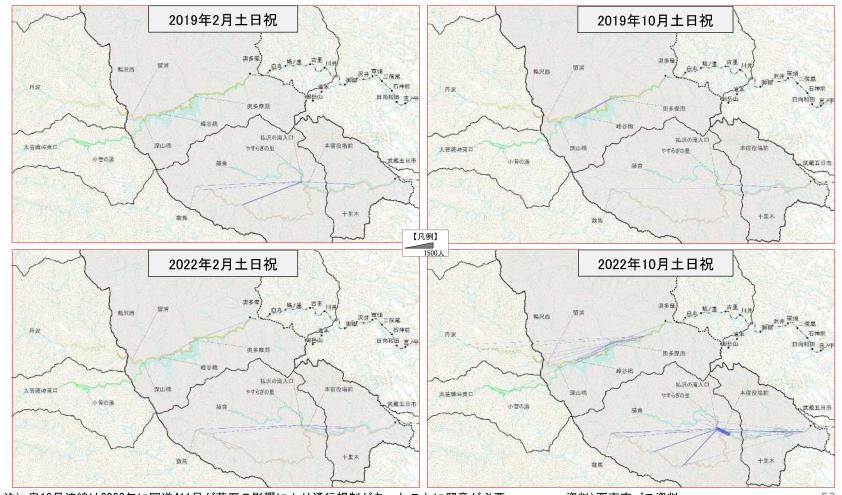


注) 奥10丹波線は2022年に国道411号が落石の影響により通行規制があったことに留意が必要

資料)西東京バス資料

- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 5)バス停間利用者数(OD) 【駅発着以外のOD 土日祝】

- 奥多摩町内で駅発着以外のバス停間の利用は少ない。
- ・檜原村中心部を発着する村内のバス停間相互の利用が多い。 (元郷~払沢の滝入口間など)



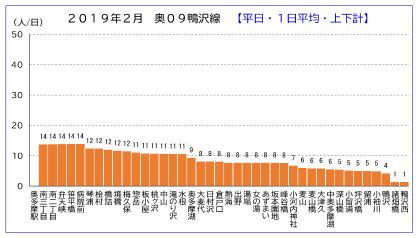
注) 奥10丹波線は2022年に国道411号が落石の影響により通行規制があったことに留意が必要

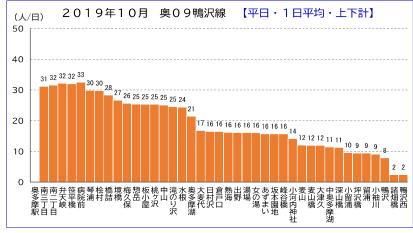
資料)西東京バス資料

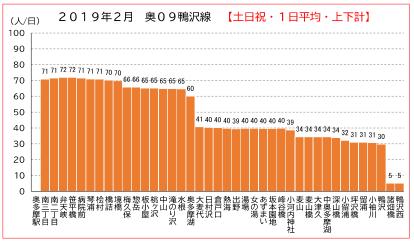
3-6. 公共交通の利用状況

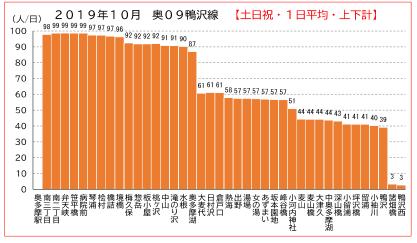
- (2)バス利用状況
 - 6)バス停間断面通過人員 【奥09鴨沢線】(2019年)

・奥多摩駅付近の通過人員が最も多く、奥多摩湖を境に利用者が大きく減少、さらに小河内神社(三頭山登山口)で減少、鴨沢(雲取山登山口)で大きく減少する。



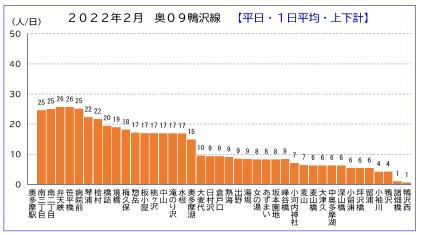


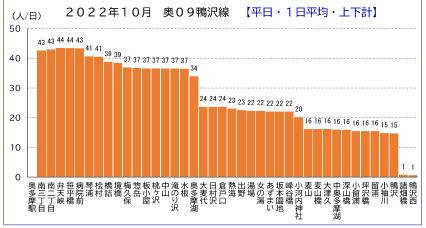


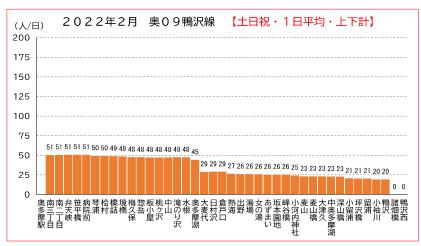


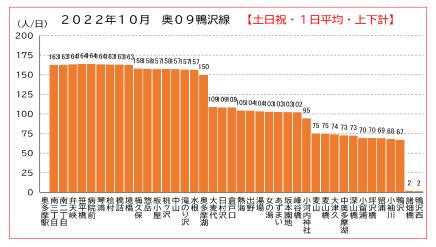
- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 6)バス停間断面通過人員 【奥09鴨沢線】(2022年)

・奥多摩駅付近の通過人員が最も多く、奥多摩湖を境に利用者が大きく減少、 さらに小河内神社(三頭山登山口)で減少、鴨沢(雲取山登山口)で大きく減少 する。





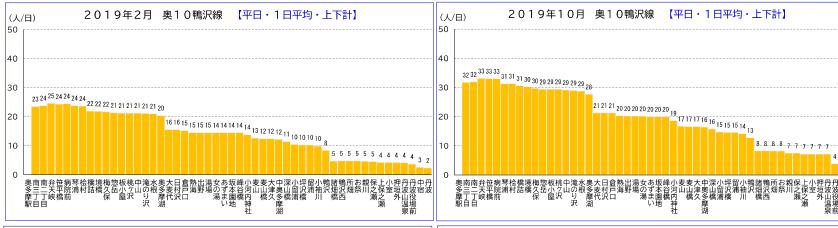


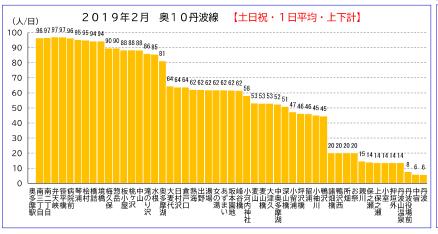


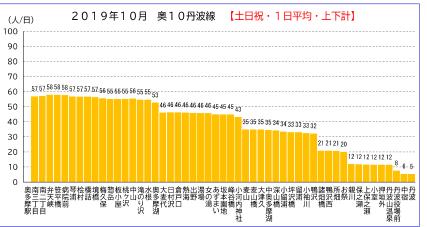
資料)西東京バス資料 55

- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 6)バス停間断面通過人員 【奥10丹波線】(2019年)

・奥多摩駅付近の通過人員が最も多く、奥多摩湖を境に利用者が大きく減少、さらに小河内神社(三頭山登山口)、鴨沢(雲取山登山口)、お祭(三条の湯登山口)で大きく減少する。



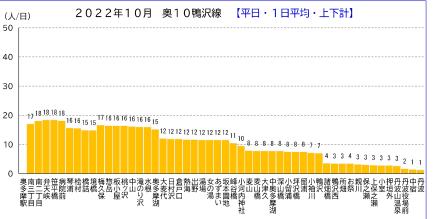


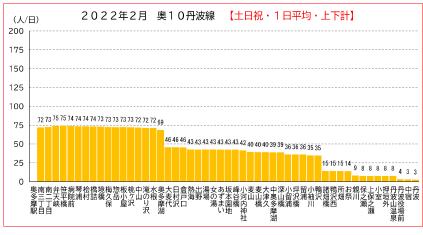


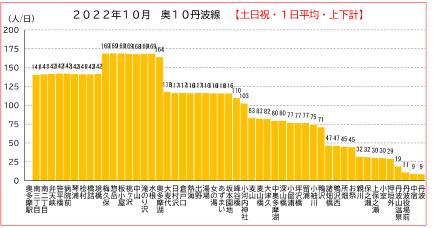
- 3-6. 公共交通の利用状況 (2)バス利用状況
 - 6)バス停間断面通過人員 【奥10丹波線】(2022年)

- ・奥多摩駅付近の通過人員が多く、奥多摩湖を境に利用者が大きく減少、さらに小河内 神社(三頭山登山口)、鴨沢(雲取山登山口)、お祭り(三条の湯登山口)で大きく減少する。
- -2022年10月では、境橋~奥多摩湖間の通過人員が最も多い。
- -2月は2019年に比べ利用者が少なく、コロナ禍の影響が伺える。



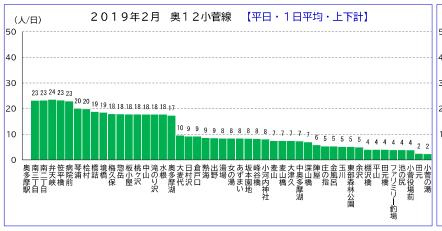


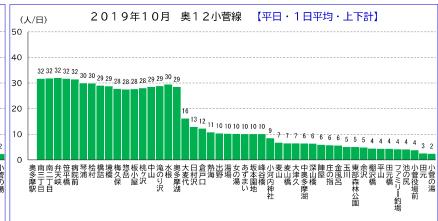




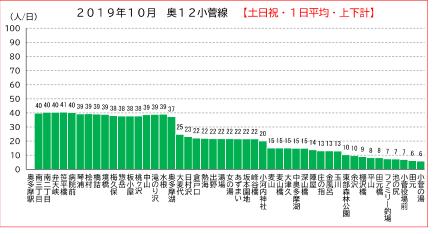
- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 6)バス停間断面通過人員 【奥12小菅線】(2019年)

奥多摩駅~奥多摩湖間の通過人員が多く、奥多摩湖を境に利用者が大きく減少、さらに小河内神社(三頭山登山口)で減少し、それ以西では緩やかに減少する。





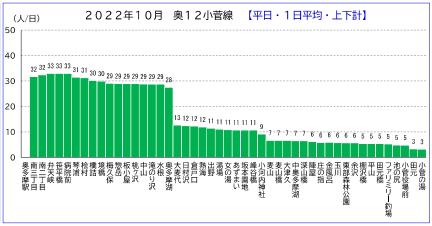


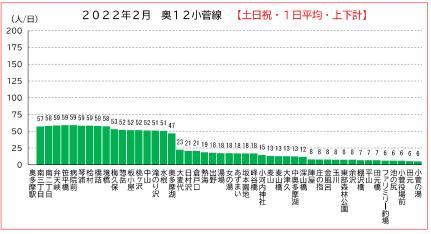


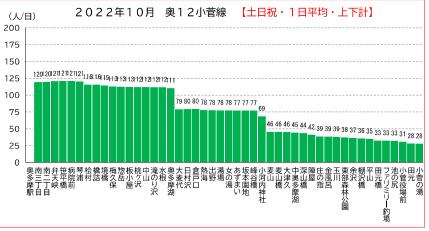
- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 6)バス停間断面通過人員 【奥12小菅線】(2022年)

- ・奥多摩駅付近の通過人員が最も多く、奥多摩湖を境に利用者が大きく減少、さらに小河内神社(三頭山登山口)で減少し、それ以西では緩やかに減少する。
- -2月は2019年に比べ利用者が少なく、コロナ禍の影響が伺える。







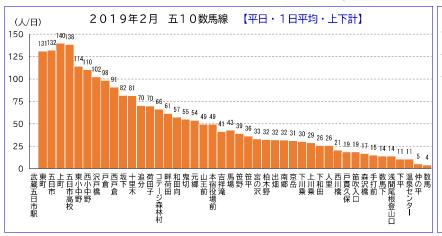


59

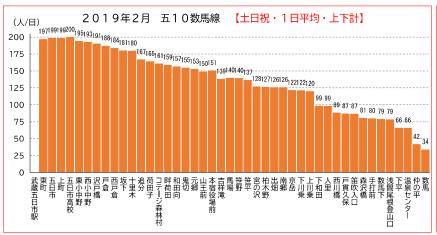
資料)西東京バス資料

- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 6)バス停間断面通過人員 【五10数馬線】(2019年)

- 平日では五日市高校付近の通過人員の多さが顕著。
- 檜原村方面にかけて徐々に減少し、十里木、本宿役場前などでやや大きく減少する。土日祝では上川乗(生藤山登山口)での減少がやや大きい。







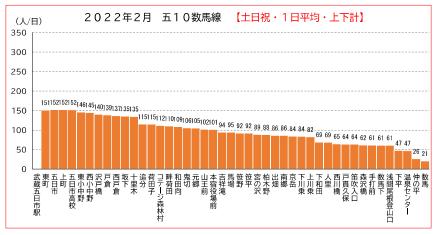


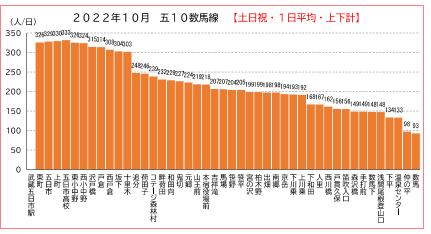
- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 6)バス停間断面通過人員 【五10数馬線】(2022年)

- •平日では五日市高校付近の通過人員の多さが顕著。
- •檜原村方面にかけて徐々に減少する。土日祝では十里木、上川乗(生藤山登山口)で の減少がやや大きい。
- -2月は2019年に比べ利用者が少なく、コロナ禍の影響が伺える。





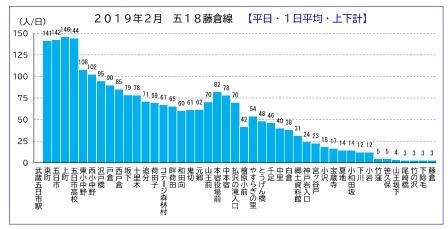


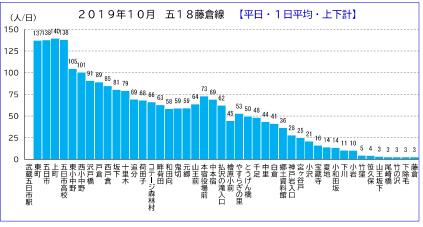


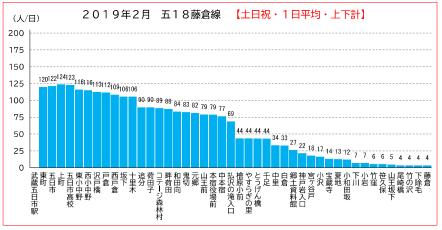
資料)西東京バス資料 61

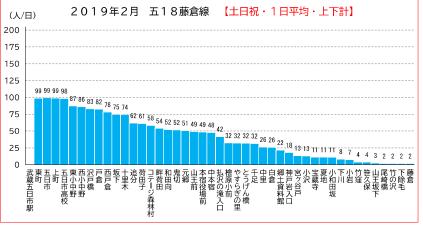
- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 6)バス停間断面通過人員 【五18藤倉線】(2019年)

- •武蔵五日市駅付近の通過人員が最も多い。
- ・檜原村方面にかけて徐々に減少するが、平日では、本宿役場前付近で増加する。払沢の滝入口で大きく減少し、それ以西で徐々に減少する。



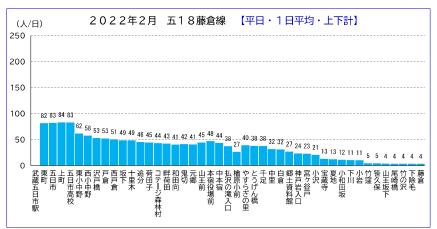


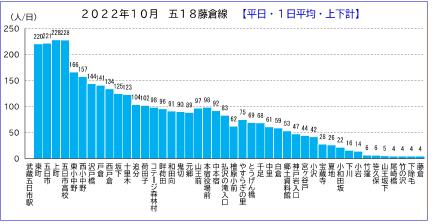


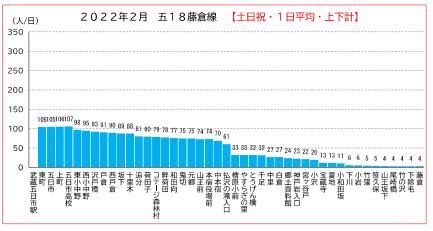


- 3-6. 公共交通の利用状況
- (2)バス利用状況
 - 6)バス停間断面通過人員 【五18藤倉線】(2022年)

- ・武蔵五日市駅付近の通過人員が最も多い。
- ・檜原村方面にかけて徐々に減少するが、平日では、本宿役場前付近で増加する。 払沢の滝入口で大きく減少し、それ以西で徐々に減少する。
- -2月は2019年に比べ利用者が少なく、コロナ禍の影響が伺える。









資料) 西東京バス資料 63

3-7. 地域現状、公共交通現状からみた課題

地域の現状、公共交通の現状

地 勢

対象地域は大半が山間部であるが、秩父多摩甲斐国立公園に指定されており、東京、首都圏の貴重な憩いの場として、多くの観光客を迎え観光産業が展開している。

公共交通網 各種輸送 サービスの 取組み

- ・対象地域には、JR青梅線、JR五日市線の2路線が乗り入れている。
- ・JR東日本では、青梅線の青梅〜奥多摩駅間を「東京アドベンチャーライン」と称して、青梅線の利用促進や地域活性化に資する様々な取組を進めている。
- ・対象地域のバス路線は、奥多摩駅、武蔵五日市駅を起点に設定されている。このうち奥多摩駅を起点とする「奥09・奥 10・奥12系統」と武蔵五日市駅を起点とする「五10・五18系統」の5系統は市町村を跨ぐ地域間幹線として基幹的な公共 交通軸を形成し、住民や観光の移動手段として重要な社会基盤となっている。
- バス路線は、概ね、鉄道との乗継ぎを考慮した運行ダイヤの設定がなされている。
- ・檜原村ではデマンドバスやまびこが運行され、路線バスに接続し交通空白地域の移動二一ズに対応している。
- ・奥多摩町、檜原村では、路線バスと物流事業者が連携した「貨客混載」の取組みが始まっている。
- 各市町村におけるその他の移動サービスとして、高齢者等の福祉輸送や観光輸送が実施されている。

人口

・鉄道・バス路線は沿線人口の減少や高齢化に伴い利用が減少しており、今後の人口減少・高齢化により更に利用の減少が予想される。一方、移住定住対策により人口減少の度合いが鈍化する効果もみられる。

交通流動 観光客

- 対象地域における日常の移動では、市町村内のほか市町村外への移動が多い。
- ・対象地域では、自動車が主要な移動手段となっており、公共交通の分担率は低い。
- ・観光入込客は、8月がピークで、5.11月も比較的多いが、冬季では少なく季節変動が大きい。

公共交通の 需要 利用特性

- 鉄道の利用者数は、沿線人口の減少を背景に、徐々に減少しつつある。
- ・路線バス利用者数はコロナ禍の影響もあり減少傾向である。現在、コロナ前の水準には戻っていない。
- ・バス利用は、新緑、夏休み、紅葉の時期に多く、観光・レジャー・登山客の多さが伺える。
- 雲取山をはじめとする登山口の最寄りバス停の利用が多く冬季でも利用がみられる。

3-7. 地域現状、公共交通現状からみた課題

公共交通の課題

対象地域全体

- ・人口が減少していく中にあっても、最低限必要な公共交通サービスを維持していくことが必要であり、これを実現するための方策を関係者全体で取り組んでいくことが求められる。
- ・人口が減少により沿線住民の需要の見通しが厳しい中、観光客をターゲットとした公共交通利用の増進や貨客混載など、様々な方策を講じることが必要で、特に閑散期の観光需要の創出が求められる。
- ・ハイカーの利用では、冬季でもバス利用があるとみられること、「縦走登山」ではマイカーよりもバス利用が適しているといった特性に着目し、ターゲットを定めた利用喚起を図っていくことが必要である。
- ・公共交通の維持のためには、自動車利用者の公共交通利用への転換、既存利用者のより一層の利便性向上のための方策が必要である。また、沿線住民のマイバス意識を醸成することも必要である。
- ・地域外への移動では、路線バスと鉄道との連携が特に重要で、より一層の乗継利便性の向上が必要である。

あきる野市

- ・バスが主要な移動手段である市西部(武蔵五日市駅以西)において、路線バスの維持が必要である。
- ・各方面からのバス路線が集中し運行本数が多い駅近傍の区間は人口集積が比較的大きく、沿線需要を取り込む 可能性のある数少ない地域であり、沿線住民の潜在的な需要を取り込んでいくことが必要である。

檜原村

- 鉄道路線が乗り入れていない檜原村では路線バスが重要な移動手段であり、その維持が必要である。
- 人口減少が今後とも見込まれる中、観光需要の取込や貨客混載など取組を通じた路線の維持が必要である。
- ・交通空白地域の移動手段として、デマンドバスの運行の維持が求められる。

奥多摩町

- ・バスが主要な移動手段である町西部(奥多摩駅以西)において、路線バスの維持が必要である。
- 人口減少が今後とも見込まれる中、観光需要の取込や貨客混載など取組を通じた路線の維持が必要である。